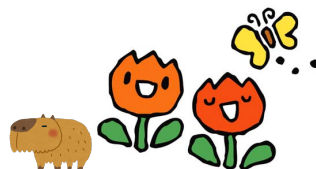


「花は咲く」だより



R3. 2.25 菊地

① まず、歌の練習

毎日の休み時間に、参加希望をしてくれた18人、みんなで集まって練習をしました。
今回歌った部分の歌詞は、以下の通りです。

花は 花は 花はさく いつか 生まれる きみに
花は 花は 花はさく わたしは 何を のこしただろう

「花」と歌うのに、何も意識せず歌ってしまうと「あなは さく」になっちゃうから！と、「Ha」をしっかりと発音すること。そして、「花はさく～」と音は下がってくるのですが、お花がさき続けて枯れないようなイメージをもって、音を明るく歌い続けること。

そういったことを意識しながら歌いました。ぜひ、聴いてみて下さい。

② いいマイクで録音する

子どもたちの気持ちが高まるかな、と思い、歌手の方が使うような「ポップガード」というものを使って録音をしました。「きんちょうする！」という子もいましたが、やってみると楽しかったようです。



③ 音に合わせて、動画を撮る

みんなで外に出て、上校庭の「のびのびの木」の前で動画を撮りました。録音した音を流しながら、ポカポカした日差しの中歌い、とても気持ちよかったようです。「このままずっとここにいたいな～」と言っている子もいました。

④ 動画の公開は3月11日（予定）！

今回の動画は、King of Tiny Room(株)さんにより編集され、3月11日にYouTubeにて公開される予定です。作品をみられる日が楽しみです。

東日本大震災から10年。時が経つほどに、歌詞のもつ意味が深まる…。「花は咲く」はそんな歌だなあと感じています。子どもたちにとっては、今はまだ難しい歌詞かもしれませんが、震災に心を寄せるきっかけになればいいなと思います。

